春のデジャヴに踊れ
おどる
Dance with spring déjà vu.
odoru presents
同じ面影に恋をした
“大人の魅力”ダンサー
×
“人生相談中”イケメン

おどる

大好きなダンスをテーマに
初コミックスを出すことができ、
とても嬉しいです！
よい出会いとなりますように。

春のデジャヴに踊れ

おどる

Dance with spring déjà vu.

odoru presents

Dance with
spring déjà vu.

odoru presents

春のデジャヴに踊れ

おどる

CONTENTS

第1話
003

第2話
043

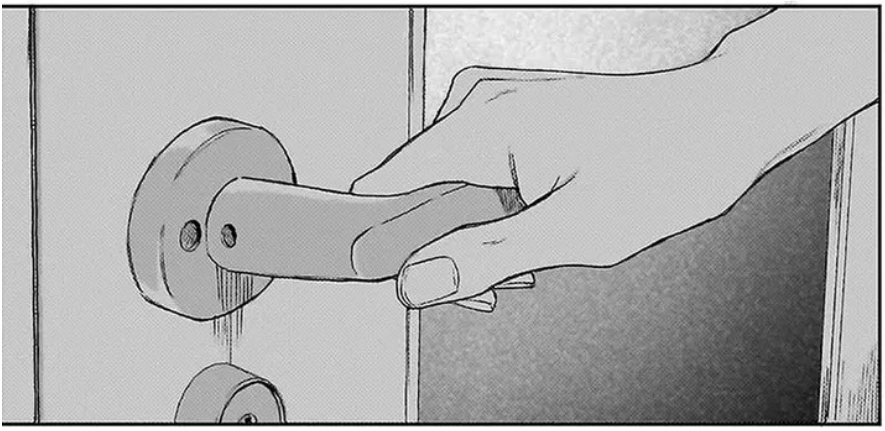
第3話
079

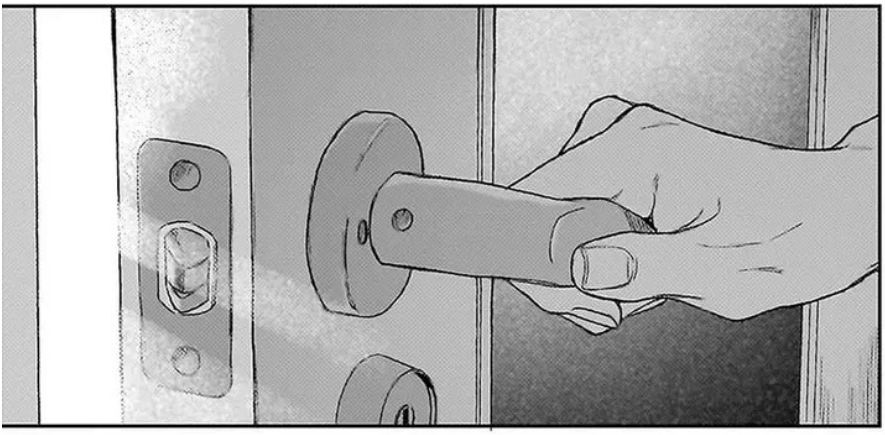
第4話
121

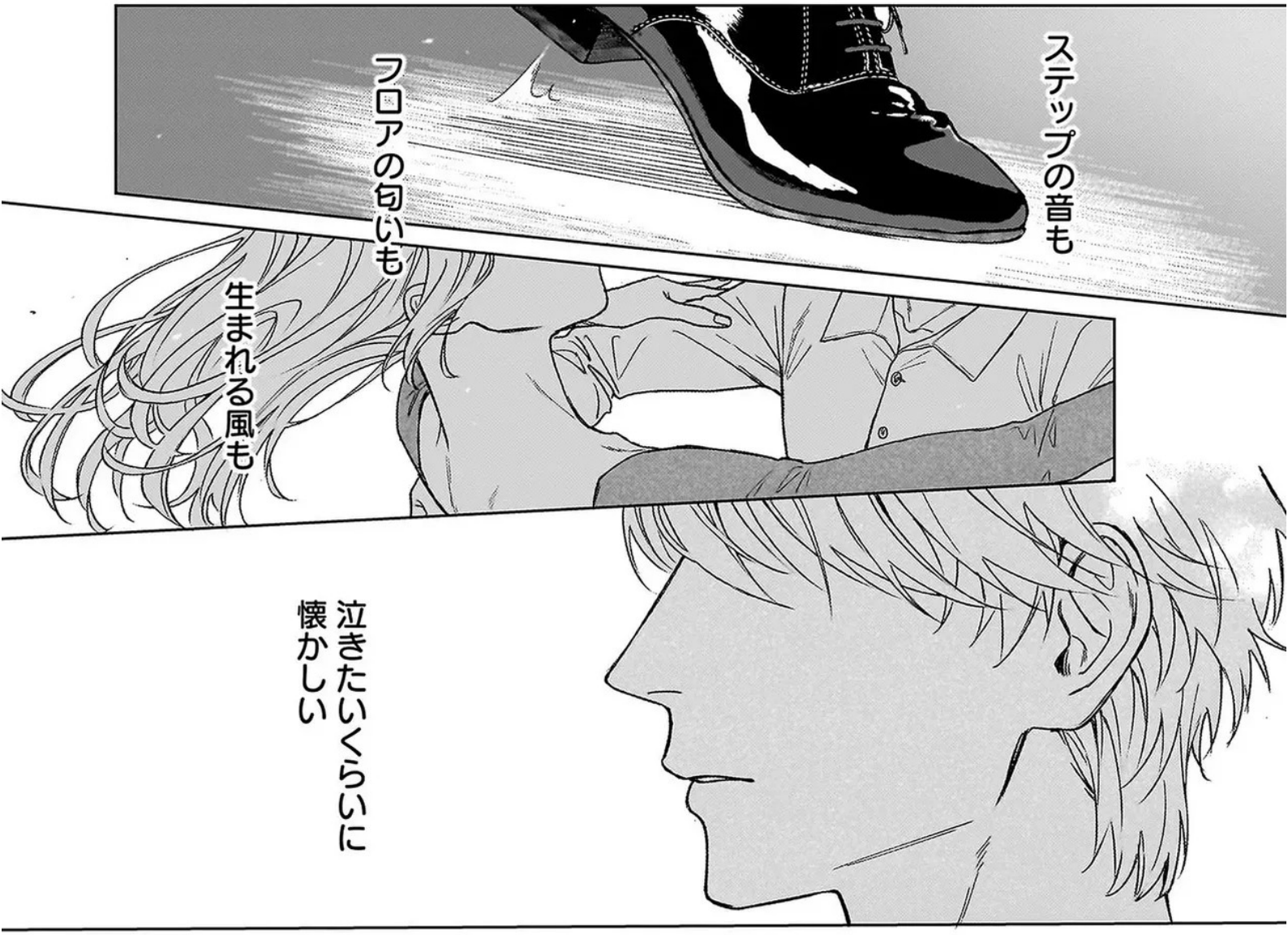
第5話
159

描き下ろし
206

脳裏に焼きついて
離れない記憶がある







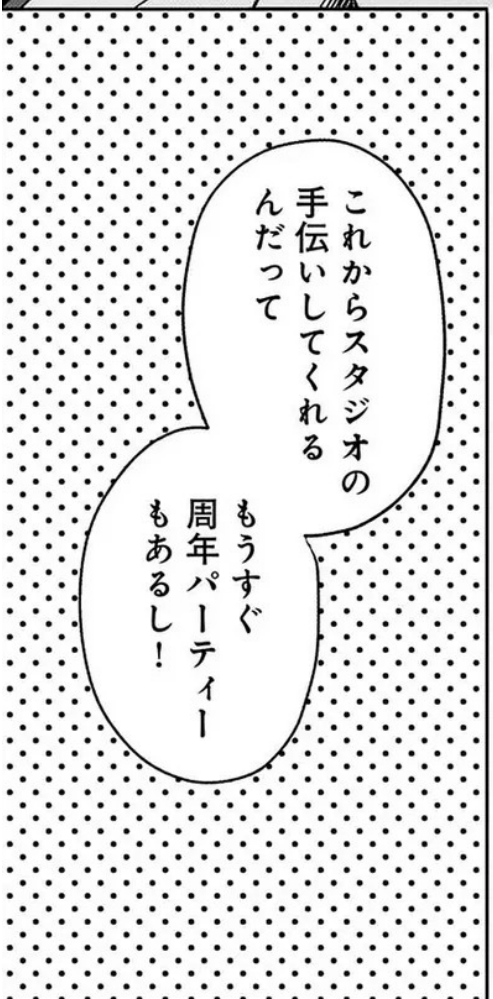
母が遺したこの場所で
何かが変わる予感がする――

菜々子
と
叔父さんも
よく来たね
…うん
ずっと来れなくて
ごめん
謝ること
じゃないよ
今日はせっかく
踊り込みの日だから
気楽に楽しんで
音響だけ
任せちゃおうか
わかった
あ
淳ちゃんだ

かっこいい子がいる

お仕事お疲れ様
ごめん遅くなって
全然

それより紹介するね
幼馴染の晃介！花先生の愛息子です！


これからスタジオの手伝いしてくれるんだって
もうすぐ周年パーティーもあるし！

そしてこちらは私のリーダーの淳ちゃん
もうすぐ三十路です
こらこら菜々ちゃん
淳ですよろしく
……じゅん
よろしくお願いします
敬語じゃなくていいよ
ここは皆そうだし
わ、わかった

着がえてくるね
じゅん…
あ
母さんがよく話してた人だ
BALL
ワルツかけるよ——
♩
♪

うわ。
淳さん上手いな
静かで揺るぎなくて
なんていうか
ぱちん
大人だ
☆

……
おとな…
あっはは
なに!?

お返し
ありがとう

予想外で
笑っちゃった

ダンスめっちゃ
きれいでした
ほんと？
ありがとう
菜々子が
優秀なんだよ
5種通し
きゃー！！

今日どう？
楽しめてると
いいんだけど
楽しいですよ
すごく
晃介くんは
踊れる？

う――ん…
やってはいたけど
中学以降
ぱったりだから…

…そう

お疲れ様
お疲れ様でした！
叔父さんなんかやることある？
あ ちょっと待ってて
え――っとこの辺に……
あった
はいこれ
何？
花が好きだった曲
気が向いたら聴いてみるといいよ
持って帰ってもいい
うん ありがとう

今日は片づけはいいから
皆と一緒に帰りなさい
――脳裏に焼きついて離れない記憶がある
このフロアに倒れる母さんと

※デモンストレーション。競技ではなく、好きな種目・曲・振付で踊りを披露すること。

俺

は

……質問してもいい？

ここ？どうぞ

母さんどんな人だった？淳さんから見て

ええ…明るくて元気な人だったよ

よく話してよく笑って

あと割と遠慮がないというか

ははっ

これ大丈夫？

大丈夫大丈夫

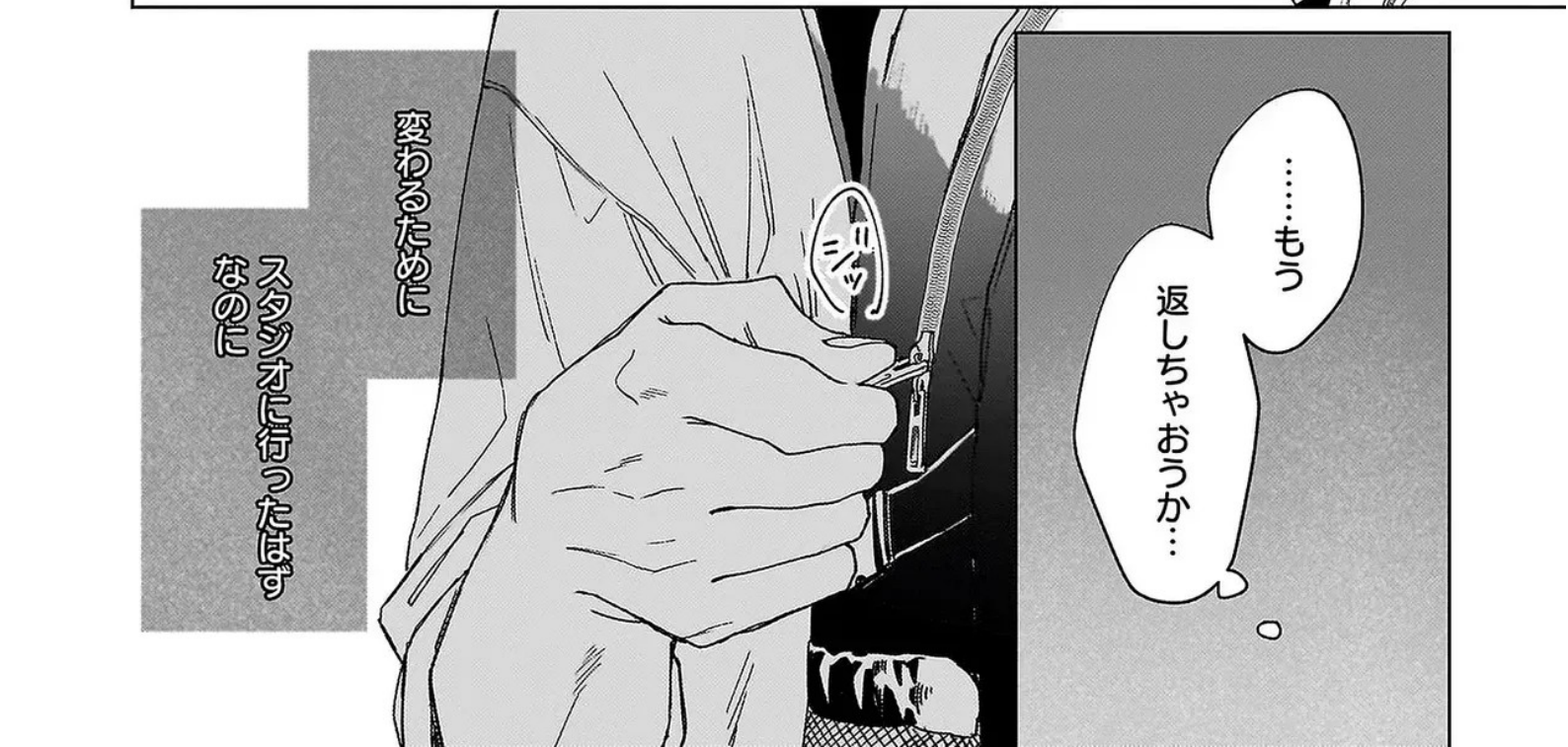
そっくり
この人は
母さんから
何度も
名前を聞いた
…は
くっ

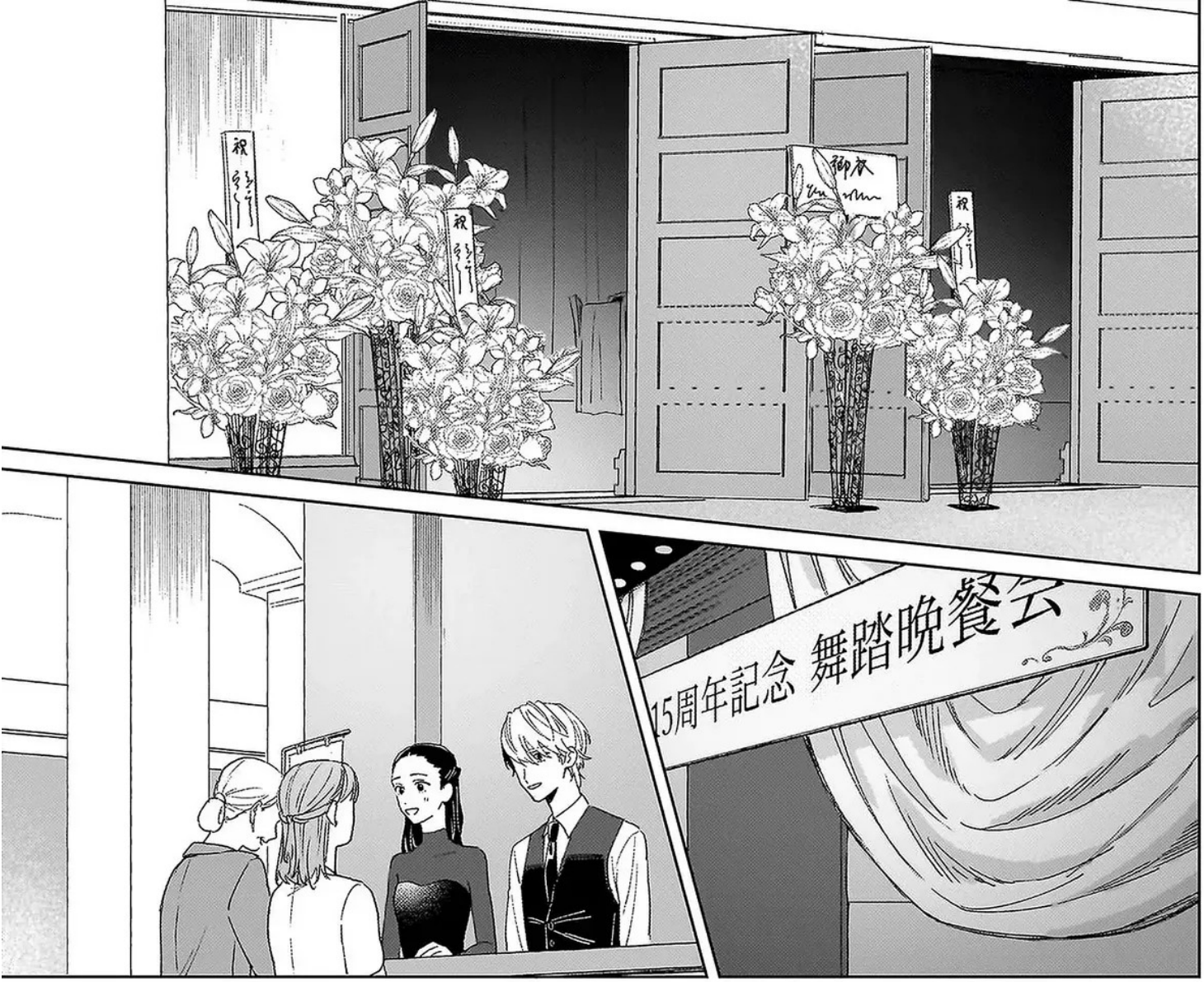
……母とは
どういう……
待って
ごめん
違う違う
何も
あるわけない
…そんなこと
疑うもんじゃ
ないよ
そん…
シャワー
空いた
けど
取り込み中
だった？
あ
入る入る
ごめんね
……
……いや

ガ
……
やっちゃった…
……似すぎ

…小学生のときかな
やたら淳って名前を聞いた気がするんだよな
トン トン
！
いやでも母さんは父さんにゾッコンだったし…

あれからずっと入れっぱだ……


……もう返しちゃおうか…
シッ
変わるためにスタジオに行ったはずなのに


祝
祝
御祝
祝
15周年記念 舞踏晩餐会

あ
森田さん！

ドレスめちゃくちゃお似合いです!!
ありがとう
今日頑張ってくださいね！
いやだわぁもう緊張しちゃって…
途中で真っ白になっちゃうかも
たくさん練習したんですから自信持って！
ぎゅっ

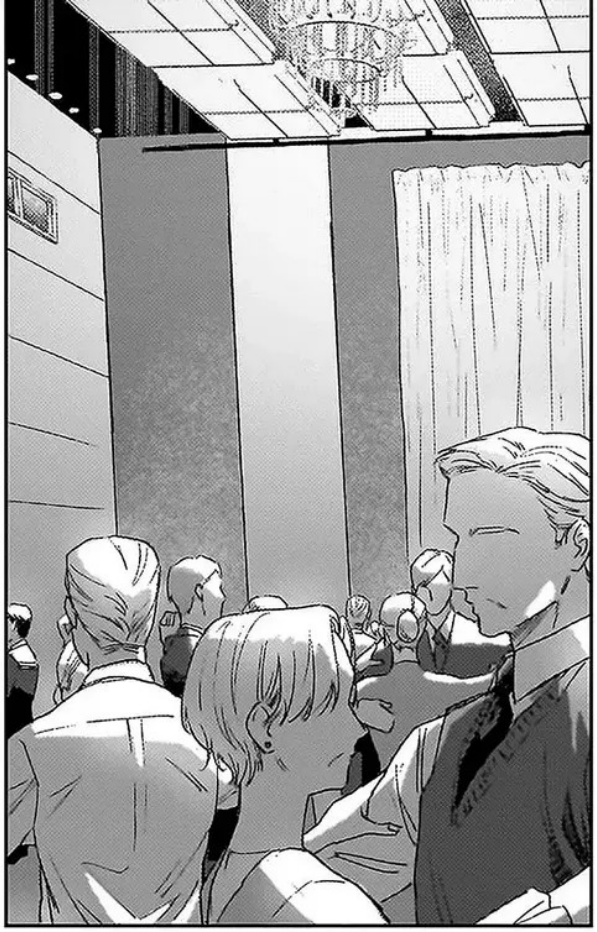
真っ白になっても
先生についていけば
大丈夫ですよ
そういうダンス
ですから
淳ちゃん！
――大丈夫です
きっと
どうか楽しんで
♫
♪
♫
♩
疲れた……
ダンスタイム
モテモテでしたね

そういう
バイト
だからね
……嫌われ
ちゃったかと
思った
君は踊らないの？
……別に
本気で疑ってた
わけじゃないし……
そう
良かった

…今日は
そういう
バイトじゃ
ないから
そっか
でも
…素敵だったな
またいつか
踊れたら——

♪
♫
♩

♪



だいぶ
時間押してる
このダンスタイム
結構巻くだろうな

♪
♫
♩
♩
15周年記
♫
♪
あ
花さんの
好きな曲だ
♩
♩

はぁ
はぁ

え!?
じゅん
さ
おいで

※パーティーでダンスの相手をするアテンダントのこと。

踊ろう
晃介
君が
リードして

予備歩
ナチュラル・スピン・ターン
リバース・ターン

フォーラウェイ…
っ！
ごめん！
大丈夫
トン
すいません

……ウィスク
シャッセフロム…
やっぱり交代
え
な
ま
待って
大丈夫だから

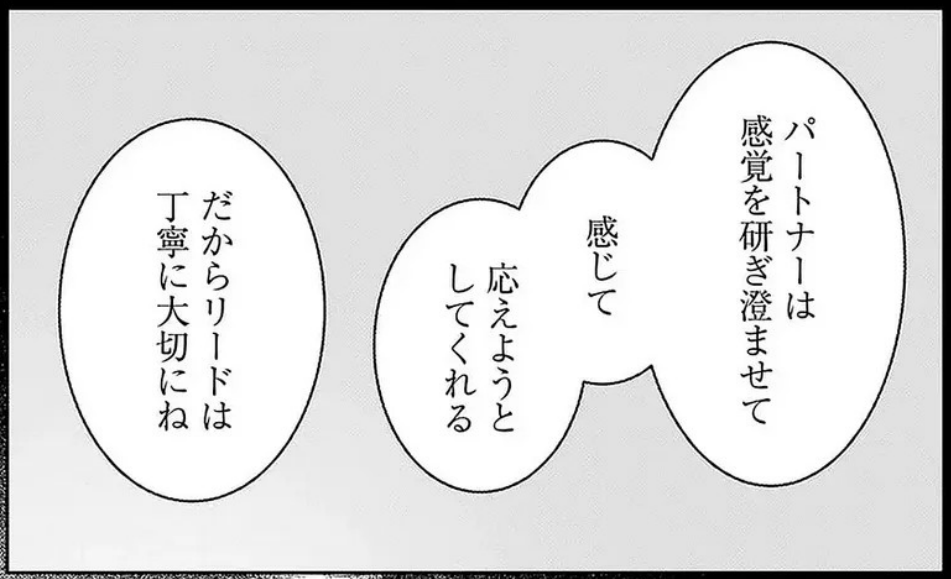
なに
が

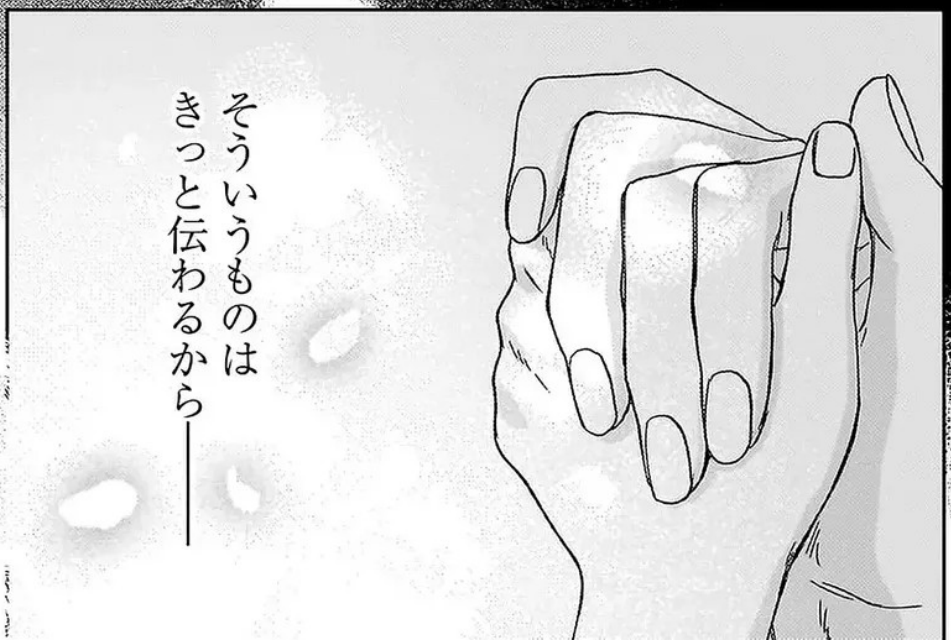
す
ご
キュッ
♩
♪
♩
次にどう足を出せばいいのかわかる…
♪
♩
――聞こえる

記憶通りのどこかさみしいピアノのメロディ

母が愛した恋の歌

「社交ダンスはお互いに役割が分かれてるの」





あっはは
やっぱり全然音取れない
情けないな
すごい
ジェットコースター乗ってるみたいだった
楽しそうで良かった
じゃあね

ぱっ
レっ
ありがとう

……えっ
泣いてる!?
キッ
うそぉ…
ぐすっ…

え〜〜〜なんで…
な、泣かないで…
ふっ
ちがうちがう
ごめん 大丈夫
違くないよ…
どうした？
……泣かせた

嬉しくて

嬉しかった

あの曲をまた
美しいと思えたこと

……来てくれた
『恋に落ちて 突然 私は不完全になる
あなたも同じだったらと願う』
不意にして一瞬の
そのスローワルツは
すぅ

To be continued